

名古屋発の和魂洋才のジャズダンス

海外 3 連 発

ロシア シカゴ 欧州



武士道や風物、自然 「日本の心」を表現

三代真史ジャズ舞踊団

忍者やサムライ、日本の風物詩を扱った和魂洋才のユニークなジャズダンスを展開する三代真史ジャズ舞踊団（名古屋市中区）が今年、延べ四百五十日間に及ぶ三度の海外遠征を行う。選抜メンバーで組む海外公演ユニット「マサシ」アクリション・マシン」が三月二十八日から初のロシア公演、八月上旬には米シカゴ、九・十月は欧州ツアーへ。また、三代は国内では、懸体天章（第二十六代天皇）をテーマにした歴史ドラマにも挑戦。舞踊の翼を海外に広げる。（長谷川雄策）

名古屋市熱田区西郊通二丁目五番が生まれ、六人のビル七郎にある舞踊の粋をめぐって十三人が団スタジオ。三年ぶりに舞踊団メンバーも東度目の欧州ツアー（九月）舞踊団メンバーも東十九・十月十七日の女京、新潟、大阪、兵庫な選抜メンバーを擁する第一からの参加者も横一



欧州ツアーへのオーディションを受ける女性ダンサーたち名古屋市中熱田区で

三代真史中らがロシアで収録する「舞」

「舞」と、東京シテイバレエ団の若手団員や、チアリーダー、バントトワタリなどといった文藝界のタレントが、アクリション・マシンと組んで収録した。収録からシオリビネ、アクリション・マシンに転身した俳優も交じって三時間半に及ぶオーディションは緊張感に溢れた。

国内 歴史ロマンに挑戦

今年最初の遠征先は、ロシア中央部のクラスノヤルスク。シベリア鉄道の王七ツイ川が交差するシベリア交通の要衝で、参知となる米シカゴでの

「歌楽で往日の情景を表現しているカンパニー「ジャズバレエ・オブ・バレリー・テレスキン」と親地の劇場で四回上演する。

「ジャズダンス世界大会」（八月一―五日）の「風林火山」「日本大会メイン公演の三方国舞」一役など五作品、七カンパニーによるジャズダンス公演にアジアからの代表として出演する。

今年のヤマは、九月「お見せたい」と題してからは米シカゴ、九・十月は欧州ツアーへ。また、三代は国内では、懸体天章（第二十六代天皇）をテーマにした歴史ドラマにも挑戦。舞踊の翼を海外に広げる。